

[04_03]九州大学大型計算機センター広報 : 4(3)

<https://doi.org/10.15017/1467976>

出版情報 : 九州大学大型計算機センター広報. 4 (3), pp.1-54, 1971-06-26. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :

編集後記

広報vol.4 No.3をお届けします。

センターを利用されるとすぐお気づきのことと思いますが、4月1日より、制御文が変わっております。以前のは利用者の方が使いやすくということを第一に考えておりましたが、計算機の使い方いろいろになり、これまでのようにすべてのことを同じコントロールカードで出来るようにすると、センターの効率も落ちますのである程度特殊なことをしようとするジョブは他の制御文をつけていただくようになっております。制御文が変わるとそれぞれの制御文についての説明を1つ1つ読んでデッキを構成するのちょっと面倒なもので、デッキの構成法が一目見てわかればよいと思うものです。そこで「制御文のいろいろ」と題して基本的なデッキの構成法とパラメータのつかい方をプログラムのページにのせております。また、それぞれの制御文の機能とパラメータの説明については「ジョブ制御マクロ一覧」として資料の欄にのせております。

そのうちにもう少し程度の高いジョブ制御マクロについての解説をのせる予定にしております。

昨年6月末に共用ボリュームを試験的に開放して1年たち、その利用者もふえました。今から新しく共用ボリュームに登録して使いたいとか、現在利用はしているが、もっと有効な使用方法をしたいと考えていらっしゃる方も多いことと思います。

利用者の方からの「ファイルの講習会」を開いて欲しいという声もありましたので、7月16日(金曜日)にファイルについての講習会を予定しております。

共用ボリュームの専用ファイルを有効に利用すれば、あのようにおそいTSSの端末からでも効果的に計算機を使うことができます。あらかじめ専用ファイルにプログラムを登録しておき、短いステートメントで、それをよび出して使うわけです。

TSSの端末は現在21局あり、今、公募中です。くわしくは、報告の欄を御覧ください。
今までTSSの実験は週2日でしたが、7月1日からは月曜日、水曜日の17時～21時までと、土曜日の13時～17時までになり、日数も多くなり、時間も長くなっております。
登録したプログラムを使うなりして、この時間、端末と計算機を有効にお使いください。
そして、その後には必ず利用報告書を出してください。(小野記)